

科目名	プログラミング演習 I		担当者名	橋本哲宜(ハシモテツリ)	
開講年次	2	開講時期	前期	クラス	
授業形態	演習	履修方法	選択	単位数	1
ナンバリング	D3051	該当DP	DP2,DP3	実務経験	ソフト開発会社勤務
授業概要	<p>本講座では、表計算ソフトExcelのVBAというプログラミング言語(マクロ言語)を学びます。VBAは、Excelで一連の操作を自動化することにより、作業の効率化、作業時間の短縮を図ることが出来るように開発されたプログラミング言語です。日頃Excelの便利さを感じている人でも、VBAを学ぶと「こんなことができるのか」とさらに新たな感動を覚えることになるでしょう。</p> <p>また、本講座では、Excel VBAを使って、プログラミングの基礎を身に付けることを目的としています。簡単な課題を繰り返し学ぶことによって、プログラミングの基礎を身に付けます。</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 記録マクロを作って登録し使うことができるようになる。</li> <li>2. 変数、配列の概念を理解して活用できるようになる。</li> <li>3. 簡単な条件分岐のプログラムを作ることができるようになる。</li> <li>4. 簡単な繰り返し処理のプログラムを作ることができるようになる。</li> <li>5. セルの操作ができるようになる。</li> </ol>				
授業計画	回	授業内容		授業外学習(内容と時間)	
	1	ガイダンス～プログラミングとは、VBAとは		復習	30分
	2	簡単なプログラムを作ってみよう		予習・復習	30分
	3	変数について その1		予習・復習	30分
	4	ExcelのマクロとVBA		予習・復習	30分
	5	演算子		予習・復習	30分
	6	変数について その2		予習・復習	30分
	7	セルの操作(1)		予習・復習	30分
	8	セルの操作(2)		予習・復習	30分
	9	デバッグ(エラーを修正する)		予習・復習	30分
	10	アルゴリズムとフローチャート		予習・復習	30分
	11	条件分岐～IfThenステートメント		予習・復習	30分
	12	条件分岐～SelectCaseステートメント		予習・復習	30分
	13	繰り返し処理～ForNextステートメント		予習・復習	30分
	14	繰り返し処理～DoLoopステートメント		予習・復習	30分
	15	まとめ		予習・復習	30分
教科書	「VBAによるプログラミング演習第8版」橋本哲宜著				
参考書	なし				
成績評価	方法	割合	備考		
	課題	50%	課題に最後まで熱心に取り組んだかを問います。		
	期末試験	50%	実技試験です。試験結果は返却しません。		
	遅刻・早退・欠席		遅刻・早退は-1点、欠席は-2点、遅刻3回で1回欠席		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「上級情報処理士」「情報処理士」の選択科目です。</li> <li>・授業はプログラミングの初心者であることを前提に始めます。</li> <li>・「プログラミング演習Ⅱ」を受講する人は「プログラミング演習Ⅰ」を必ず受講しておいてください。</li> </ul>				
オフィスアワー	火曜日15:20～16:50		メールアドレス	hashimoto@orioaishin.ac.jp	